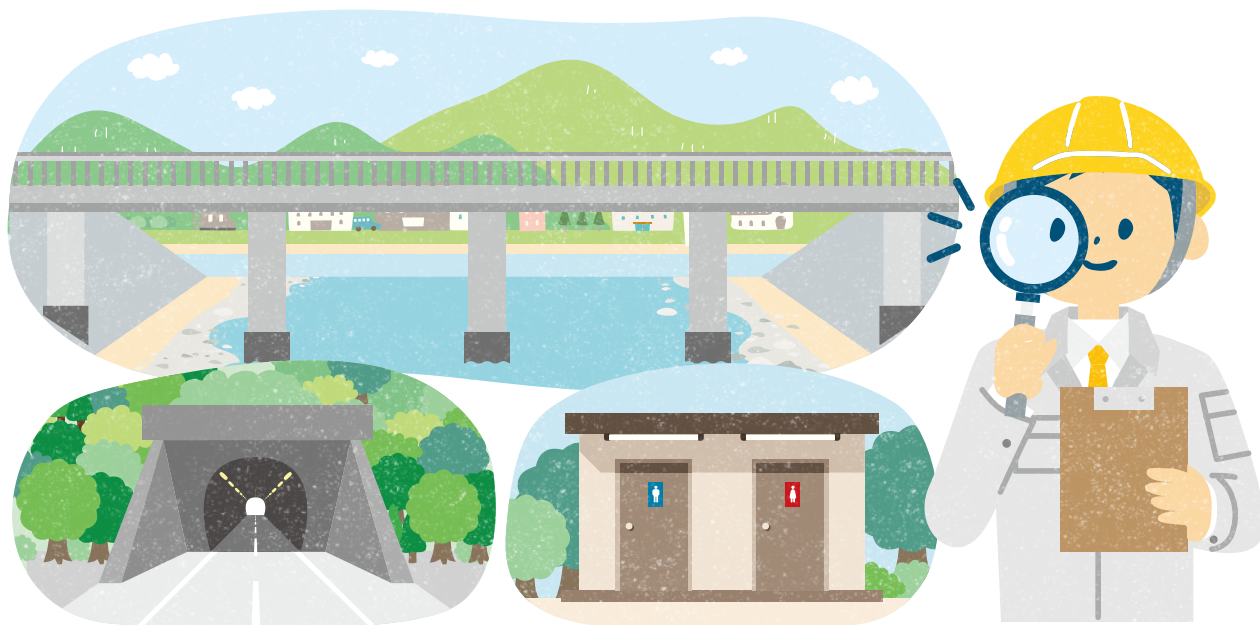


ファシリティ マネジメント

市内全体にバランスよく配置された公共施設が総合的かつ計画的に維持管理され、また、社会基盤施設に求められる機能や役割がしっかりと果たされることで、公共の福祉の増進に寄与しているまち



ファシリティ
マネジメントに
関するSDGsの
ゴール



主な取組

1 最適化された施設で適切なサービスを提供します

公共施設の保有量の最適化、施設の最有効活用・長寿命化を精査する上で、「施設と機能の分離」の視点からも精査し、配置した公共施設で、適切なサービスを提供します。

2 持続可能な施設運営体制を構築します

公共施設の日常点検やこまめな保守作業を行うことで、建物を長寿命化させます。不要と考えられる施設については処分する等、安定した財政運営を可能とする公共施設の運営体制を構築します。

3 リスク評価に基づく社会基盤施設の維持管理を行います

道路・橋りょう・トンネル、河川・雨水調整池、公園・緑地、下水道等の施設が、求められる機能や役割を十分に果たせるよう、リスク評価に基づく維持管理を行います。